

## 式辞

本日ここに保護者の皆様と共に、福井工業高等専門学校本科ならびに専攻科の令和6年度入学式を挙行できますことは、私達教職員一同にとりまして大きな喜びであります。

このたび入学の日を迎えられた新入生は、準学士課程では機械工学科41名、電気電子工学科41名、電子情報工学科40名、物質工学科40名、環境都市工学科41名、合計203名であります。専攻科課程では生産システム工学専攻15名、環境システム工学専攻20名、合計35名であり、準学士、専攻科課程の入学生は合計238名になります。モンゴル、マレーシア、インドネシアからの3年次編入の留学生は4名であり、今年も県内はもちろん、県域を越え、国境を越えて、多くの若い優秀な皆様を迎えることが出来ましたことは、本校にとりまして、大きな喜びであり教職員一同、皆様の入学を心から、歓迎いたします。また、ご列席頂きました保護者の皆様には、お子様の晴れの姿をご覧になり、お喜びもひとしおのことと存じ、本校を代表して心からお祝いを申し上げます。

福井高専は1965年に創立され、卒業生、修了生はおよそ9000名にのぼり、産業界をはじめ各界で活躍しています。高専は、独自の教育方法と高い教育レベルが産業界、教育界さらには国際社会からも高い評価を得ており、「KOSEN」は海外においても認識される時代となっております。本校は、「優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者を育成する。」を基本理念とした教育活動を実践しています。新入生の皆さんは、この基本理念のもと、今後5年間専門知識のみならず創造性や人間性、国際性を兼ね備えたエンジニアとしての知識やスキルを学びます。

入学された皆さんは初心を忘れず、何より「学生の本分は学業である」ことを第一に、5年間の高専生活を送ってください。そのためには、日頃から自学自習の習慣を身につけ、様々な物事に疑問を持ち、自ら学ぶ姿勢を作り上げてください。また、学校生活の中で友人、先輩、教職員のみならず、本校を応援いただいている様々な方々との交流を広げてください。そのためにも、課外活動への参加はもとより、様々な学校行事、国際交流活動、各種資格取得の他、高専ならではのロボットコンテスト、プログラミングコンテスト、デザインコンペティションなど、全国の高専生が競い合う様々なコンテスト等に挑戦することが、皆さんを大きく成長させてくれます。是非とも、授業以外の様々な活動にも積極的に挑戦してください。

さて、近年、AIの急速な進歩に伴って社会構造が大きく転換しています。このような中で、学生自らが社会課題を発見し、課題解決に向かってチャレンジしたり、他者との協働によって解決策を探究する力を育成するアントレプレナーシップ(起業家精神)教育が重要視されております。本校では、アントレプレナーシップ教育の一環としてビジネスインキュベーション工房を新設し、学生自身が見出した課題の解決方法を探るための様々な最新設備を導入し、学生が自由に利用できる環境を整えました。優れた技術者は、優れた物語の作り手でもあります。知識と想像力で想いを形にし、仮説を理論に発展させるような挑戦を心が

けてください。さらにアントレプレナーシップ教育を後押しするために本校では、学生の自由な発想でものづくりを競い合うガリレオコンテストや、ものづくりやコトづくりを起業に発展させるビジネスアイデアコンテストなど、本校独自のコンテストを行っております。今後、これらのコンテストを発展させ、高度な技術を支えるエンジニアや起業家の育成に努めてまいります。新入生諸君も是非挑戦してください。

卒業後の皆さんには、素晴らしい未来と多くの可能性が待っています。本校卒業生に対する社会の期待は大きく、就職予定学生の60倍以上の求人があります。皆さんの先輩は、世界に展開している一流企業や地域に根差した企業などで活躍しています。

また、5年卒業後に大学編入学や、専攻科修了後に大学院へ進学して活躍している先輩も大勢います。進学先の多くは国立大学で、東京大学などの一流大学も含まれています。高専から大学や大学院に進んだ卒業生で、世界トップクラスの大学教授となって活躍している先生方もたくさんおられます。私自身も高専卒業生の一人です。また、本校教員にも多くの卒業生がおられます。本校は、いわば5年制または7年制の高大一貫校であり、皆さんは、優良進学校に入学したともいえるのです。皆さんのキャリア形成に本校を最大限に活用してください。

最後に保護者の皆様には、これまで申し上げました本校の教育方針をご理解賜り、学校と共にご家庭においてもお子様の教育、ご指導にご協力ご支援賜りますようお願い申し上げます。また、今後とも、伝統ある本校教育の発展にご尽力賜りますよう、心からお願い申し上げます。私の式辞とさせていただきます。

本日は、ご入学おめでとうございます。

令和6年4月4日

独立行政法人国立高等専門学校機構

福井工業高等専門学校長

長谷川 章